残席わずか

生成AIを使った要求定義技法と要件定義技法【会場】（4125238）

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。システムの要求定義、要件定義も例外ではありません。本セミナーは生成AIを使った場合の要求定義、要件定義技法の方法論(手順や仕事のしかた)を学ぶものです。

開催日時	2025年11月5日(水) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(システム企画・要求定義)、データ・AI活用・技術動向(AI・新技術　検証)
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 専門スキル
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術)：デジタル技術
講師	尾田友志 氏 （マネジメントテクノロジーズ,LLC　代表 ） 株式会社 日本エル・シー・エー 経営開発部　コンサルタント、青山監査法人/ プライスウォーターハウスシニアマネージャー、日本マンパワーバリューマネージャー養成講座 主任講師、中央青山監査法人/PricewaterhouseCoopers ディレクターを経て、現職。スターティア株式会社 社外取締役(兼務)。 ＜専門分野＞経営工学(統計・オペレーションズリサーチ)・財務・管理会計 JUASオープンセミナー「ビジネスモデル構築の作業ステップと手法」、「仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術」、「外部データ（公共オープンデータ等）収集と分析・活用方法」など講演多数。
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	情報システム部門において要求定義、要件定義を担当されている方 中級
開催形式	講義
定員	30名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	※生成AIを使った講師によるデモンストレーションを行います。演習はありません。 ※実務でも使える記入フォーマット・チェックリスト等を配布します。
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。
システムの要求定義、要件定義も例外ではありません。
本セミナーは生成AIを使った場合の要求定義、要件定義技法の方法論(手順や仕事のしかた)を学ぶものです。

◆主な内容
1.要求定義・要件定義で生成AIをつかう
・要求定義から要件定義書作成までのステップ確認
・生成AIの特徴、どのような活用ができるか

2.要求の把握フェーズ
・既存システムの把握と整理
・ヒアリングの準備

・[デモンストレーション]ヒアリング音声から議事録を作成する
・[デモンストレーション]As-Isフローの自動作成
・ユーザーの要望、問題意識から課題一覧表を作成する技法

3.要求分析フェーズ
・業務要求
・生成AIでユーザーの要求を分類する
・要求の背景や真意を分析し、生成AIで整理する
・機能要求
・要求に対応するシステム機能の候補を、生成AIに提案してもらう
・作成支援に使えるAIプロンプト例
・生成AIを使った機能要求記述のドラフト作成方法
・(Figma形式で画面のワイヤーフレーム構成案を出力する)
・非機能要求
・非機能要求のヒアリングのための業種別質問集の作成プロンプト
・会議メモ、録音から、生成AIで非機能的な項目を抽出する
・生成AIで要求の分類、整理を行う(一覧表への自動入力)

4.要件定義書の作成フェーズ
・[デモンストレーション]要件定義書の構成を作る
・要件定義書の内容を入力、アップロードして完成させる

※生成AIを使った講師によるデモンストレーションをします。演習はありません。
※実務でも使える記入フォーマット・チェックリスト等を配布します。